

世代を超えて 安心の伊東に

子育て世代向け

- ✓ 通学路歩道・夜間照明強化
- ✓ 保育園・学校周辺の交通安全
- ✓ 子育て交流拠点・こども食堂設置
- ✓ 津波避難駐車場で安心の送迎

働く世代向け

- ✓ 企業誘致で働く場所を増やす
- ✓ 商店街空き店舗を起業支援拠点に
- ✓ 地場産品販売で雇用創出
- ✓ 若者住宅支援で定住促進

高齢者向け

- ✓ 小型バスや乗り合いタクシー運行
- ✓ 高齢者見守り体制の充実
- ✓ 公共トイレ・休憩ベンチの増設
- ✓ バリアフリー環境の段階的整備

防災・安全対策

- ✓ 危険空き家の適正管理強化
- ✓ 同報無線の音質改善・難聴地域解消
- ✓ 津波避難駐車場による防災拠点化
- ✓ 騒音問題の条例を制定

あなたの声が 伊東をつくる

「子どもを安心して遊ばせたい」
「高齢の家族が不便を感じない移動」
「地域の資源を活かした賑わいがほしい」

東京から伊東に移り住んで5年。
そんな声をたくさん聞いてきました。
でも、行政や議会だけでは、課題のすべて
を解決するのは難しい。
市民の“リアル”な声を、行政と議会が一緒
に形にする。
それこそが、本当のまちづくりです。
あなたの「こんなこと、どう思う？」
「もっとこうしてほしい！」が大切です。
ともに議論し、行動し、伊東の未来を
創りましょう。

古川 ゆうき

1973年 新潟県生まれ（52歳）
TSUTAYAでマーケティング（顧客満足度向上）
Amazonでコンサルタント（企業の売上向上）
「人を大切にする」経験を地域に活かします

古川 ゆうき 後援会

furukawa.work

info@furukawa.work

080-5703-9200

〒414-0001 静岡県伊東市宇佐美197-1



あなたとつくる 市民が主役の市政



古川 ゆうき

議論
討論
討議資料

市政を 前に進める

どうして市の仕事が
止まってしまったのか？

- ✗議員たちが、重要な9月定例会議を放棄
- ✗予算の話し合いが止まり市民生活に支障
- ✗百条委員会を政治的利用

だから、議会を改革する

- ✓大切な案件は必ず議論する約束づくり
- ✓市民にとって無意味な対立や調査はせずに重要なときだけ百条などの調査委員会を作る
- ✓市民が声を届けられるように各地区を順番にまわる「議員たちと市民が語る会」

対立じゃなく、協力で
市民の暮らしを守る市政へ

みんなで創る 支え合いのまち

安心の図書館づくりへ

- ✗人口61,000人→25年後の2050年
約40,000人で税収減
- ✗道路、上下水道、公共施設などの維持には年約53億円が必要
でも今は、年約38億円が不足
- ✗それなのに図書館建設費42億円
年間運営2.4億円を上乗せ



- ✓既存図書館改修や西小利用
- ✓各地に小規模な分館を整備

みんなで描く
働く・憩う伊東のまち

- ✓駅前は、手頃な規模で整備
- ✓歩いて楽しい道と休めるベンチを増やす
- ✓私が企業を誘致して、働く場をつくり、移住・Uターンを後押し
- ✓空き店舗活用で交流・起業拠点

暮らしと健康を 支える

車がなくても大丈夫！

- ✓小型バスが病院↔駅↔観光地運行
- ✓乗り合いタクシーで買物や通院も安心



大分県杵築市を参考に運営と実証実験で早期定着を目指す

健康と交流の拠点に
屋内温水プール

- ✓健康増進・介護予防に
- ✓市民500円、子供300円
- ✓西小学校プール改築活用で建設費を大幅削減
- ✓国・県補助金+PFI
(民間資金活用)により市民負担を最小化

